NEWS RELEASE

筑邦銀行

2026 年 6 月 11 日

第３回久留米地域 ITS モビリティ研究会の開催について

株式会社筑邦銀行（頭取 鶴久博幸）は、地域貢献活動の一環として 2026 年 5 月 21 日（木）に当行本店大ホールで開催された「第 3 回久留米地域 ITS モビリティ研究会」を後援しましたのでお知らせ致します。

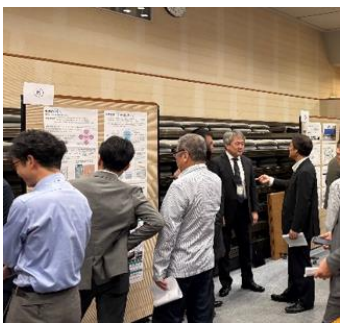
このイベントは、久留米市をフィールドとして全国共通都市課題（人口減少と高齢化、中心市街地活力低下等）に対し最先端 ITS（Intelligent Transport System：高度道路交通システム）やモビリティ技術を活用し課題解決を図る目的で開催し、参加者間の連携（交流）により新たなイノベーション創出やビジネスマッチングを期待するものです。

今後も当行は、様々なイベント開催を通じて地域経済の活性化に積極的に貢献してまいります。

主催、後援	（主催）一般社団法人 EMoBIA　（後援）久留米市、筑邦銀行
参加者	ITS モビリティ関連企業、官公庁・自治体、アカデミア、etc　計 105 名
イベント内容	**■主催者（EMoBIA 浦代表理事）趣旨説明（研究会の趣旨共有）** **■久留米市（牧野副市長）挨拶** **■筑邦銀行（執行副頭取）による講演**　「イノベーション・ハブとしての筑邦銀行の役割」 **■有識者による基調講演** ①久留米工業大学 東教授　「内閣府 SIP プロジェクトの進捗報告と久留米地域自動運転提案について」 ②ITS Japan 木村氏　「ITSJapan における災害対応の取組紹介」 ③日本ｳｫｰｷﾝｸﾞ協会専務理事 井上氏　「JWA の取組みについて」 ④日本自動車研究所 研究主幹 谷川氏「自動運転 L４社会実装に向けた実証走行ﾃﾞｰﾀの有効活用について」 **■参加企業によるポスターセッション** **■パネルディスカッション**　～久留米地域の経済活性化にどうつなげるか～ **【テーマ】** ①交通情報の可視化　②公共交通の利便性改善 ③観光周遊の利便性改善　④スマート農業の発展 **【パネラー】** 久留米市 牧野副市長、筑邦銀行 執行副頭取、EMoBIA 浦代表理事 日本デジタル道路地図協会 増田理事長、久留米大学 駄田井名誉教授 **■参加者（100 名余）によるネットワーキング（交流会）**







以　上

《本件のお問い合わせ先》
営業本部 地域貢献チーム 柳
TEL　0942-32-5536

株式会社筑邦銀行　〒830-0037　福岡県久留米市諏訪野町 2456 番地の 1
ＴＥＬ 0942-32-5331　ＦＡＸ 0942-35-2993